

# 平成21年度 ITS セミナー開催される

REPORT

## 1 はじめに

7月15日（水）と16日（木）の2日間にわたり、恒例の21年度ITSセミナーが開催された。当機構は、産・官・学とのパートナーシップのもと賛助会員の皆様と、各種の調査・研究活動を行いITSの発展に取り組んでいる。当セミナーは、これらの活動を担う会員各社の中堅社員向けに、ITSの最新状況を紹介する機会として年1回開催されている。

今年度は、「安全・環境対策に向けたITSの取り組み」をテーマとして行われた。

なお、昨年度同様、賛助会員以外の方々にもご参加頂けるよう、当機構ホームページ以外に、社団法人日本道路協会様の月刊誌“道路”を通じて、幅広く案内された。

## 2 講義内容

学会からは、首都大学東京 教授の大口敬氏と慶応大学 先端研究センター講師の松本修一氏。官側からは、国土交通省 国土技術政策総合研究所 ITS推進室長の畠中秀人氏。産業界からは、トヨタ自動車(株) CSR・環境部 理事の笹之内雅幸氏と(株)鹿島建設 土木設計本部設計技術部 担当部長の吉田正氏。それに、NPO法人オ

フィスTAPЕ 代表理事の堀江清一氏にご講演頂いた。

### ○「交通渋滞削減の取り組み」(大口敬氏)

高速道路と一般街路における主な渋滞原因とその対策について、まず、基本的な特徴と考え方について紹介頂き、その上で、特に取り組み事例や、新たな方向への展開などについて整理・外観し、今後、特にITSが大きく寄与できる可能性についてご紹介頂いた。

### ○「地域ITSからコミュニティITSへ」(松本修一氏)

ITSもセカンドステージに移り、現

場重視の新しい時代に入ってきている。この流れの中で「地域ITS」や「草の根ITS」のような地域に根ざした活動が注目されている。そのような中、今後のITSのあり方として地域コミュニティとの対話を通じた課題解決型の方法についてご紹介頂いた。

### ○「スマートウェイによる道路交通の円滑化・環境対策」(畠中秀人氏)

国土交通省及び国土技術政策総合研究所が開発してきたスマートウェイについて、道路交通の円滑化及び環境対策の視点から、これまでの取り組み及びその成果と今後の研究開発の方向性についてご紹介頂いた。



講義風景

○「道路セクターにおけるCO<sub>2</sub>削減の取り組み」(笹之内雅幸氏)

気候変動防止に係わる国際交渉・協力において、近年注目が集まっているセクター別アプローチについて、自工会が提案している道路交通セクターの内容についてご紹介頂いた。

○「道路・クルマと環境都市」(吉田正氏)

低酸素社会の実現に向け「環境モデル都市」構想が打ち出され、13都市がアクションプランをもとに、動き出した。今後、未来の「環境都市」では、そのみちづくりやまちづくりがどのように変わっていくのだろうか、その期待される可能性と海外の動向についてご紹介頂いた。

○「NPO支援による交通環境改善の支援スキーム」(堀江清一氏)

道路交通分野の課題には、実務専門家に加え大学、市民の「3者構造」体系により取り組むことが効果的である。その中で「NPO法人オフィスTAPE」が支援し、貢献しようとしている取り組みについてご紹介頂いた。

3 討論会

セミナー参加者が複数のグループに分かれ、与えられたテーマについて討議し、その結果を発表するものである。今回は、「コミュニティITSの実現—市民との連携をどう進めたら良いか—」というテーマで松本先生の講義に引き続いて行われた。グループ内での自己紹介やディスカッションに留まらず、講義終了時にはグループを超えて名刺交換が行われていたのが印象的でした。

4 現地調査

2日目の午後は、筑波にある財団法人日本自動車研究所(JARI) 殿を訪

問させて頂いた。JARIの活動状況全般に亘る説明に引き続いて、クリーンディーゼル研究設備と衝突実験場を見学した。以前から見学希望の多かった場所であったこと、異業種からの参加が多く、普段馴染みの少ない設備を見学できたことで参加者には大変満足な訪問となった。最後になりましたが、ご対応頂いた理事の半田茂様、研究管理部部長の石山武様はじめ各部の方々に厚くお礼申し上げたい。

5 おわりに

当セミナーは平成12年度から開催され、今年で10回目を数え、開始当時とはITSを取り巻く環境も大きく変わってきた。今後も賛助会員はじめ皆様から頂いたご意見・ご要望をもとに、より良いものを目指したい。



グループ討議風景



衝突実験場(日本自動車研究所)

出典: JARIパンフ

[平成21年度 ITS セミナー] カリキュラム

月/日	会 場	時 間	カリキュラム	
第1日 7/15(水)	HIDO内 会議室	9:40～9:50	◇開講挨拶	(財)道路新産業開発機構 専務理事 田中正章 氏
		9:50～10:50	◇「交通渋滞削減の取り組み」	首都大学東京 大学院 都市環境科学研究科 教授 大口 敬 氏
		(10:50～11:00)	(休憩)	
		11:00～12:00	◇「スマートウェイによる道路交通の円滑化・環境対策」	国土技術政策総合研究所 ITS 研究室長 畠中秀人 氏
		(12:00～13:30)	(昼食)	
		13:30～14:30	◇「道路セクターにおけるCO <sub>2</sub> 削減の取り組み」	トヨタ自動車(株) CSR・環境部 理事 笹之内雅幸氏
		(14:30～14:40)	(休憩)	
		14:40～15:40	◇「地域 ITS からコミュニティ ITS へ」	慶應義塾大学 先導研究センター 講師 松本修一 氏
		(15:40～15:50)	(休憩)	
15:50～17:00	◇討論会「コミュニティ ITS の実現ー市民との連携をどう進めたら良いかー」	(財)道路新産業開発機構 ITS・新道路創生本部 プロジェクトリーダー 浦野 隆 氏		
第2日 7/16(木)	HIDO内 会議室	9:30～10:30	◇「道路・クルマと環境都市」	鹿島建設(株) 土木設計本部設計技術部 担当部長 吉田 正 氏
		(10:30～10:40)	(休憩)	
		10:40～11:40	◇「NPO 支援による交通環境改善の支援スキーム」	NPO 法人 オフィス TAPE 代表理事 堀江清一 氏
		(11:40～12:40)	(昼食)	
		12:45～18:00	◇現地調査 (財)日本自動車研究所 (JARI)	
		解散ー東京駅		